

全般的に標準的な成績

一財務2級、証券3級、外国為替3級、預かり資産アドバイザー2級が好成績

去る平成26年10月26日(日)に実施いたしました第129回銀行業務検定試験の成績結果がでましたので、ご参考までに発表いたします。

法務2級

「法務2級」の成績結果は、〔表-1〕のとおりです。応募者数8,280名中受験者は6,718名で、合格者は1,857名でした。合格率は27.64%、平均点は42.08点と、前回(2014年6月)に比べて、平均点は2.15点、合格率は6.9ポイント上回り、非常に良好な結果となりました。
最高点は81点で、鹿浦大観さん(三井住友銀行)が個人最優秀賞を受賞されました。
預金分野の扱一正解率・平均点については、(問題-1)87.62%・5.46点、(問題-2)77.48%・5.32点、(問題-3)90.73%・5.89点で非常に良好な結果となりました。これは論点がシンプルな構成であったことが挙げられます。
また、手形・小切手分野の平均点は、(問題-4)4.52点、(問題-5)5.19点、(問題-6)4.87点で、やや高めとなっています。
一方、融資分野の平均点は、(問題-7)4.42点、(問題-8)2.25点、(問題-9)2.14点、(問題-10)1.77点で全般的に低くなりました。これは(問題-8)では法定地上権の要件がわからずに誤った選択肢を選んだ方が多く得点が伸びなかったこと、(問題-9)〔問題-10〕は難しい論点の出題であったことが挙げられます。
全般的に得点が高かったものの、記述については、条文や判例を用いては、条文や判例を事例に挙げては、結論(選択肢の正否)について言及していない答案も多く見受けられます。これでは設問に答えたことにならずに点数は低めとなってしまいます。何を問われているのかを確認しながら解答していただくことが重要です。

〔表-1〕法務2級・業種別成績一覧表 (合格点は50点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

法務3級

「法務3級」の成績結果は、〔表-2〕のとおりです。
応募者数29,680名中受験者は26,470名で、合格者は8,099名でした。合格率は30.60%、平均点は51.24点となりました。合格率は前回(2014年6月)と比べて13.62ポイント下がりました。
最高点は98点で、鹿浦大観さん(三井住友銀行)が個人最優秀賞を受賞されました。
正解率が30%以下となった問題は、次のとおりです。
預金分野では、(問題-8)預金の譲渡の1問、融資分野では、(問-26)担保当座の元本の確定、(問-27)抵当権、(問-30)消滅時効の中間、(問-31)債権引受、(問-34)破産手続と相殺の5問、銀行取引関連法分野では、(問-47)消滅時効、(問-50)株式会社の機関の2問で、計8問でした。
一方、(問題-2)特に融資分野において低い正解率のものが多くなりました。基本的な知識を中心に問題し、高めの合格率も予想されましたが、想定より低い合格率となりました。体系的な学習による基本知識の習得が求められます。

〔表-2〕法務3級・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

法務4級

「法務4級」の成績結果は、〔表-3〕のとおりです。応募者数4,319名中受験者は4,074名で、合格者は2,977名でした。合格率は73.07%、平均点は68.73点となりました。合格率は前回と比べて0.39ポイント下がりました。
最高点は94点で、松山友美さん(中日信用金庫)、松尾有紀さん(香川県農業協同組合)、庄司理沙さん、中塚生也さん(以上、播州信用金庫)が個人最優秀賞を受賞されました。
正解率が良かった問題をおいてみますと、次のとおりです。
手形・小切手分野では、(問-27)手形の取立表、(問-30)線引小切手、(問-40)電子記録債権と手形の比較の3問、融資分野では、(問-4)債権の相続、(問-5)連帯保証の2問で、計4問でした。
今回は、手形・小切手分野に電子記録債権に関する問題を出題しました。今後、手形に代わって電子記録債権の取扱いも増えていくことが予想されるため、ぜひ積極的に関習に取り組んでください。

〔表-3〕法務4級・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

財務2級

「財務2級」の成績結果は、〔表-4〕のとおりです。
応募者数9,156名中受験者は6,950名で、合格者は2,186名でした。合格率は31.45%、平均点は50.26点と、ともに前回(2014年6月)を上回る好成績でした。
最高点は94点で、松井亮太さん(京都市銀行)が個人最優秀賞を受賞されました。
今回の特徴は、前回と同様に著しく平均点の低い問題がなかったことです。もっとも低かった〔問題-3〕ファイナンス・リース取引の平均点は、2.78点でした。次に低かったのが〔問題-4〕修正仕訳と連結貸借対照表の作成で3.62点でした。
〔問題-3〕は、リース取引のうち所有権移転がファイナンス・リース取引に関する設問です。
実務上も、リース取引が頻繁に行われていますから、リース取引の基本的な会計処理への理解を深めておくことが望まれます。
〔問題-4〕は、出題頻度が高まってきている関係で、前回よりも平均点が上がっています。しかし、投資と資本の相殺消去、連結会社相互間の債権債務の相殺消去、未実現利益の消去といった、基本的な仕訳の理解が不十分で、正確な連結貸借対照表の作成に結びついていないという残念な結果となっています。
一方、〔問題-2〕修正仕訳と損益計算書の作成、(問題-6)売上・利益増減分析表、(問題-8)収益性指標による時系列分析は、基本的かつ重要な項目であるため、平均点が高くなりました。
全体の傾向として、重要な項目で出題していることですが、計算過程を明示していない、四捨五入の取り方を誤っている、単位の表示を誤っているなど、問題文の趣旨にそわない計算結果を示しているミスが相当数見られました。問題文が求める解答ができるよう問題演習を行ってください。

〔表-4〕財務2級・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

財務3級

「財務3級」の成績結果は、〔表-5〕のとおりです。
応募者数14,583名中受験者は12,177名で、合格者は4,750名でした。合格率は39.01%、平均点は54.11点と、ともに前回(2014年3月)を上回りました。
最高点は100点で、山崎久さん(損害保険ジャパン日本興亜)、大矢倫史さん(静岡中央銀行)、島田大器さん(ゆうちょ銀行 南関東エリア本部)、能登道枝さん(北越銀行)、小川玲子さん(個人申込)が個人最優秀賞を受賞されました。
正解率が30%以下となった問題は、所得税分野では、(問-10)株式等の譲渡所得の計算、(問-11)土地の譲渡益にかかる所得税額計算、(問-13)事業所得の総収入金額へ算入されないもの、法人税分野では、(問-42)租税公課、の計4問でした。
正解率が低かったこれらの問題は、いずれも過去にもよく問われている論点でした。しかし所得税分野の各問題については、切り口を変えた出題であったため、基本的な知識を身に付けていなかった受験者には正答にたどり着きづらい問題といえます。
本種目の合格に向けた学習を通じて、実務で活用できる基礎的な知識を身に付けることができますので、体系的な学習が有効です。

〔表-5〕財務3級・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

証券3級

「証券3級」の成績結果は、〔表-6〕のとおりです。
応募者数1,434名中受験者は1,210名で、合格者は636名でした。合格率は52.56%、平均点は58.52点となりました。
最高点は96点で、佐竹保男さん(個人申込)が個人最優秀賞を受賞されました。
正解率が30%以下となった問題は、〔問題-12〕投資信託の種類・項目、(問-13)登録金融機関の公共債償還業務等、(問-14)広告規制、(問-15)金融商品仲介業、(問-16)投資信託の発行国の短期金融市場、(問-48)証券決済制度、の計4問でした。
今回は全般的に良好な結果となりましたが、正解率が低かった問題のうち、とくに〔問-13〕のなかのディリング業務を担当する職員は、融資業務および投資目的の売買業務は兼任できないという点、とくに〔問-13〕のなかのディリング業務を担当する職員が、気になります。このような問いは金融機関の職員としては落しにくい内容です。
(基本知識)で正解率が30%以下となった問題は、金融商品取引関連法規制に関し、ある程度しかりた知識を付けておくことが必要です。最近の制度変更に関する問題や、最近の重要な論点も取り上げられますので、法規制の変更の流れ、金融商品取引市場全般の動きも把握しておく必要があります。

〔表-6〕証券3級・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

外国為替3級

「外国為替3級」の成績結果は、〔表-7〕のとおりです。
応募者数4,264名中受験者は3,600名で、合格者は2,031名でした。合格率は52.46%、平均点は60.82点と、ともに前回(2014年3月)を上回りました。
最高点は96点で、竹内雅司さん(尼崎信用金庫)が個人最優秀賞を受賞されました。
正解率が30%以下となった問題は、〔問-5〕仲介易取引、(問-7)外国為替取引における通知義務、(問-10)船積書類の取扱い、(問-20)為替信用状、(問-28)為替手形取引のUCP・ISBPの取扱い、(問-42)対内直接投資、(問-44)居住者海外預金、(問-48)オプション取引、の計8問でした。
平均点で見ると、今回の試験では科目ごとの差はあまり見られませんでした。問題解説書を万遍なく学習した受験者が多く、その結果、科目ごとの平均点も高く、合格率が上昇したと考えられます。

〔表-7〕外国為替3級・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

FA

「ファインシャル・アドバイザー」の成績結果は、〔表-8〕のとおりです。
応募者数632名中受験者は487名で、合格者は145名でした。合格率は29.77%、平均点は50.25点で、前回をわずかに下回る結果となりました。
最高点は97点で、藤田雅樹さん(北越銀行)、神宮典子さん(親和銀行)が個人最優秀賞を受賞されました。
(基本知識)で正解率が30%以下となった問題は、〔問-5〕ポートフォリオ、(問-8)日経新聞等に掲載されている市況、(問-16)生命保険料控除、の計3問です。ポートフォリオは頻出のテーマですが、今一度意を押しやる必要があります。
(技能・応用)においては、穴埋記述式の〔問-25〕小規模宅地の特例は、正解率が低い結果となりました。不動産や相続に対してお客様へアドバイスをする際を知っておきたいことですので、実務を意識した知識の習得が不可欠です。

〔表-8〕FA・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

AFA

「アスタント・ファイナンシャル・アドバイザー」の成績結果は、〔表-9〕のとおりです。
応募者数991名中受験者は843名で、合格者は481名でした。合格率は57.06%、平均点は60.65点と、ともに前回を下回る結果となりました。
最高点は100点で、本多洋一郎さん(個人申込)が個人最優秀賞を受賞されました。
正解率が30%以下となった問題は、(基本知識)分野の〔問-21〕確定申告、(問-45)不動産所得の必要経費、の計2問で、前回同様でした。
正解率が30%以下となった問題は前回と同数でしたが、平均点が約3点下がったため合格率が低下しました。

〔表-9〕AFA・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

預かり資産アドバイザー2級

「預かり資産アドバイザー2級」の成績結果は、〔表-10〕のとおりです。
応募者数1,068名中受験者は906名で、合格者は514名でした。合格率は56.73%、平均点は60.62点と、ともに前回を上回る結果となりました。
最高点は97点で、井上恵津子さん(個人申込)が個人最優秀賞を受賞されました。
(業務知識)分野においては、〔問-3〕日本企業の金融資産の動向、(問-12)投資信託のトータルリターン、(問-14)最近の投資信託の投資対象、(問-21)デリバティブ、(問-24)金融ADR制度の5問は、正解率が90%を超えました。特に、〔問-3〕や〔問-12〕については、新規テーマからの出題にもかかわらず、90%以上の高い正解率が得られたのは、関心の高いテーマであったことから考えられます。
(応答形式)分野においては、〔問題-28〕問題に向かおう国債、(問題-29)ポートフォリオの2問における平均点が6点を超えました。全体的に解答状況は良好であり、十分な学習をしたうえで試験に臨まれた受験者が多かったようです。

〔表-10〕預かり資産2級・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

年金アドバイザー3級

「年金アドバイザー3級」の成績結果は、〔表-11〕のとおりです。
応募者数14,741名中受験者は12,391名で、合格者は4,146名でした。合格率は33.46%、平均点は49.62点と、ともに前回(2014年3月)と同水準でした。
最高点は100点で、白柳茂英さん(鈴木洋一さん)、横田正孝さん(長野県信用農業協同組合連合会)、石川敬子さん、栗田三恵さん、高橋弘之さん、片桐雅貴さん、鈴木浩一さん、横田正孝さん、長野素里子さん、樋口智博保さん、榎山悦子さん、岡野深恵さん、安田久美子さん、渡辺有紀子さん、坂井健さん、高橋浩一さん、関涼太さん、齋藤文彦さん、佐藤剛さん、大上久美さん、康公美さん、西村亜紀さん、五味美湖さん、山本健さん、居村靖さん(以上、個人申込)が個人最優秀賞を受賞されました。
正解率が30%以下となった問題は、〔問-31〕老齢基礎年金の支給資格期間、(問-32)老齢給付、(問-34)国民年金保険料の追納および老後の年金加入期間が妻の第3号被保険者期間になったもの、30%前後の問題がやや目立ちました。
〔問-31〕は、夫の国民年金加入期間が妻の第3号被保険者期間になったもの、30%前後の問題がやや目立ちました。
〔問-32〕は、特別支給の老齢厚生年金は厚生年金保険の被保険者期間が1年以上ある者に支給されることとわかれれば正解となる問題です。〔問-31〕と同様、事例の中からこの点を見つけられた受験者の方が、少ない結果となりました。(問-34)は、国民年金の任意加入の要件が理解できていない正解となる問題です。
とくに事例を細く読み込まなくても正解できることから、受験者全体として本テーマを苦手としているようです。〔問-44〕は、死亡した者が長期要件に該当する場合、遺族厚生年金300万円のみを行わずに年金額を算出することがわかれば正解となる問題です。従前から、長期要件と短期要件を分けて遺族厚生年金の年金額を算出するという理解が不十分でしたが、今回もその傾向がどおりとなりました。
(基本知識)分野は好成績であるものの、(技能・応用)分野の成績がやや劣るという従前同様の結果となりました。実務に活かせるよう応用力を付けていただくことが必要です。

〔表-11〕年金3級・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

相続アドバイザー3級

「相続アドバイザー3級」の成績結果は、〔表-12〕のとおりです。
応募者数2,244名中受験者は1,815名で、合格者は2,094名でした。合格率は124.99% (合格基準点50点)、平均点は42.23点と、ともに前回(2014年3月)を下回りました。
最高点は94点で、北村光司さん(個人申込)が個人最優秀賞を受賞されました。
正解率が30%以下となった問題は、(相続の基礎知識)分野において(問-1)相続人と法定相続分、(問-6)遺贈、(問-12)換価分割、(問-16)相続の特例、(問-17)相続分算定、(問-19)延滞、(問-20)相続税の申告と納税、(問-23)相続と登記、(問-24)相続税の投資対象と相続、(問-22)金融商品と相続、(問-31)清算筆証書遺言、(問-33)相続分の指定等、(問-35)不動産の相続と登記、(問-37)成年後見制度、(問-48)基礎知識)分野において(問-38)遺贈年金、(問-39)相続手続の各種書類、(事例)分野において(問-41)相続業務、(問-45)相続預金の払戻し、(問-47)贈与税の配偶者控除、(問-48)住宅取得等資金の贈与、の計18問でした。
(相続と金融実務)分野については、(相続の基礎知識)分野と比較して良好でした。(相続の基礎知識)分野は、民法を中心として出題されますが、基本的な点を理解することが必要です。また、(相続と金融実務)分野については、関連する判例を理解することが必要です。

〔表-12〕相続アドバイザー3級・業種別成績一覧表 (合格点は50点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

営業店管理 I

「営業店管理I」の成績結果は、〔表-14〕のとおりです。
応募者数1,950名中受験者は1,806名で、合格者は1,579名でした。合格率は36.05%、平均点は54.94点で、ともに前回を下回りました。
最高点は79点で、松村美伸さん(山陰合同銀行)が個人最優秀賞を受賞されました。
出題の10問中、最も平均点が高かったのは〔問題-1〕地域の社会における金融と営業店経営で、7.03点でした。金融機関のCSR活動や地域貢献活動について問う問題です。日常の業務における経験と実践を踏まえ、直感的に理解できる問題だったことが高得点に結び付いたと考えられます。
また、最も平均点が低かったのは(問題-6)NISA口座における上場株式の配当金等受取方式の留意事項で、1.35点という低い結果となりました。NISAの仕組み等が高くないにもかかわらず、難易度の高い項目の出題であったためか、手の付けられない解答が数見られたことが残念です。
本種目の出題範囲は多岐にわたりますが、同様に営業店店長の役割も多岐にわたります。日頃から幅広い知識を身に付けることを意識してください。

〔表-14〕営業店管理I・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.

営業店管理 II

「営業店管理II」の成績結果は、〔表-15〕のとおりです。
応募者数2,541名中受験者は2,244名で、合格者は1,037名でした。合格率は46.21%、平均点は57.89点という結果となりました。
合格率は前回より9.67ポイント下回り、平均点も前より1.99点下がりました。
最高点は94点で、山崎久さん(中央労働年金)・前原和彦さん(山陰合同銀行)が個人最優秀賞を受賞されました。
(四答択一式)で正解率30%以下となった問題は4問ありました。〔問-9〕労働契約については労働契約に関する基本的な事項を問う問題でしたが、あまり馴染みのない分野だったのかかもしれません。(問-17)FATCAについては、米国法といこともとり難い難易度の高い問題でした。(問-33)マネー・ストック統計、(問-35)消費者物価統計については、統計関係で押さえておきたいところですが、(記述式)の特徴としては、「営業店管理I」と同様です。
同様に(問-45)NISA口座における上場株式の配当金等受取方式の留意事項の平均点が低い結果となりました。やはりNISAの仕組み等が高くないにもかかわらず、難易度が高い項目を出題されたことが結果に表れていると推察されます。今回の合格率は前回より低い結果となりましたが、不確実なところを確たる知識に変えて、次回の試験に、また、実務に役立ててください。

〔表-15〕営業店管理II・業種別成績一覧表 (合格点は60点以上。年齢・勤続年数は受験者の平均値)

Table with 13 columns: 部・種別, 地歴, 債法, 第二地価, 債金, 債組, 債連, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金, 債金. Rows include 応募者数, 受験比率, 受験者数, 受験率, 合格者数, 合格率, 平均点, 年齢, 勤続年数.